### IR補足資料

2021年11月2日 丸紅株式会社

## 2021年度 第2四半期決算

1.	損益の状況	•	•	•	
2.	セグメント別 純利益・実態純利益	•	•	•	2
3.	セグメント別 一過性要因	•	•	•	
4.	キャッシュ・フローの状況及び財政状態	•	•	•	4
参考1.	セグメント情報	•		5	-7
参考2.	主要事業会社の連結損益	•		8-:	1:
参考3.	連結損益計算書(補足事項)	•	•	•	12
参考4.	米国 航空機リース事業		• 1	3-:	14



(証券]-ド8002)

**将来見通しに関する注意事項**: 本資料に掲載された予測及び将来の見通しに関する記述等は、本資料の発表日現在における入手可能な情報、一定の前提や予期に基づくものです。よって、実際の業績、結果、パフォーマンス等は、経済動向、市場価格の状況、為替の変動等、様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性がありますが、当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は、本資料に掲載された予測及び将来の見通しに関する記述等についてアップデートする義務を負うものではありません。

### 1. 損益の状況

(億円)

	2020年度			2021年度			2021年度見通し			
項目	Q2累計 <sub>(*4)</sub>	Q1単	Q2単	Q2累計	前年同期比増減率		11/2公表 [	進捗率	5/6公表	
収益	30,460	21,340	19,418	40,758	+10,298	34%	<u> </u>			
売上総利益	3,282	2,141	1,913	4,054	+772	24%	8,200	49%	7,200	
販売費及び一般管理費	△2,512	△1,440	△1,416	△2,856	-344	14%	△5,900	-	△5,700	
貸倒引当金繰入額	△29	△9	1	△9	+21	-71%	△50	-	△50	
営業利益 (*1)	740	692	497	1,189	+449	61%	2,250	53%	1,450	
支払利息(受取利息控除後)	△74	△26	△21	△47	+27	-37%	△100	-	△150	
受取配当金	62	48	79	127	+65	106%	200	_	150	
その他の営業外損益 <sub>(*2)</sub>	△34	18	40	58	+93	-	△100	_	△100	
持分法による投資損益	636	661	582	1,244	+608	96%	2,150	58%	1,550	
税引前利益	1,330	1,394	1,177	2,571	+1,241	93%	4,400	58%	2,900	
法人所得税	△268	△244	△209	△453	-185	69%	△800	-	△500	
四半期利益/当期利益	1,062	1,150	968	2,118	+1,056	99%	3,600	59%	2,400	
親会社所有者帰属分(純利益)(*3)	1,017	1,121	937	2,058	+1,041	102%	3,500	59%	2,300	
非支配持分帰属分	45	29	31	59	+14	32%	100	-	100	

<売上料	総利益>
	— 4 <sup>3</sup> 11 <del>=</del> 444

・ パクリ争業	+356 (	905 →	1,262 )	吐盛な農業負材需要及ひ負材価格上昇を的催に捉えたGavilon肥料事業及ひHelena社の増益。
・金属	+143 (	79 →	223 )	商品価格の上昇に伴う豪州原料炭事業及び豪・加アルミ事業の増益。
<ul><li>建機・産機・モビリティ</li></ul>	+126 (	376 →	503)	新型コロナウイルスの影響緩和に伴う自動車関連事業及び建設機械事業等における販売台数増加等。
・電力	-140 (	108 →	△32 )	海外EPC案件における一過性損失。

### <持分法による投資損益>

· 金属 +588 ( 193 → 781 ) 商品価格の上昇に伴う豪州鉄鉱石事業及びチリ銅事業の増益並びに鉄鋼製品事業の増益。

<純利益>	純利益-全社合計	+1,041 ( 1,0		, ,	純利益は前年同期比1,041億円(102%)増益の2,058億円。
	うち、資源	+679 ( 18	89 →	867)	2021年度見通しについては、5/6公表予想2,300億円から3,500億円に上方修正。
	うち、非資源	+378 ( 89	90 →	1,268 )	
	うち、その他	<b>-15 (</b> △	52 →	△77 )	

<sup>\*1 「</sup>営業利益」は、投資家の便宜を考慮し、日本の会計慣行に従った自主的な表示であり、IFRSで求められている表示ではありません。

<sup>\*2 「</sup>その他の営業外損益」は、「有価証券損益」、「固定資産損益」及び「その他の損益」の合計額として表示しております。

<sup>\*3</sup> 本資料では「親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益」を「純利益」として表示しております。

<sup>\*4</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、2020年度Q2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

## 2. セグメント別 純利益・実態純利益

(億円)

	2020年度 2累計 (*3) 7	2021年度 Q2累計	増減	IMA II I min	2021年	中日 深 !							
	,	Q2累計	- H#-N	増減内容	容		2021年度見通し		2020年度	2021年度	増減	2021年度見通し	
ライフスタイル	7			- Limit SL	11/2公表	5/6公表	Q2累計 (*3)	Q2累計	- Lin-N	11/2公表	5/6公表		
		7	+0		30	30	10	10	-	30	30		
情報•不動産	89	96	+6		170	160	80	90	+10	160	150		
フォレストプロダクツ	△6	62	+67	パルプ市況の改善等に伴うムシパルプ事業の業績改善等	70	90	10	60	+50	70	90		
食料第一	46	93	+48	北米天然鮭鱒事業の売却益	130	110	40	60	+20	110	100		
食料第二	128	197	+70	肉牛処理加工・販売事業の増益	280	160	130	190	+60	280	150		
アグリ事業	167	332	+166	農業資材需要の増加及び資材価格の上昇に伴うGavilon肥料事業及びHelena社の増益	430	300	160	320	+160	420	300		
化学品	87	95	+7		150	120	80	90	+10	140	120		
エネルギー	35	130	+95	原油・ガス価格の上昇等に伴う石油・ガス開発事業の業績改善	250	170	60	130	+70	270	170		
金属	185	871	+686	商品価格の上昇に伴う豪州鉄鉱石事業、チリ銅事業及び豪州原料炭事業の増益 鉄鋼製品事業の増益	1,560	620	190	860	+670	1,550	620		
電力	121	△88	-209	海外EPC案件における一過性損失 電力IPP事業における一過性損失	30	180	120	100	-20	160	160		
インフラプロジェクト	63	37	-26	海外インフラ案件における一過性利益の反動	60	70	40	30	-10	50	70		
航空・船舶	29	104	+75	船舶市況の改善に伴う船舶関連事業の業績改善	220	90	30	110	+80	240	100		
金融・リース事業	66	81	+15	米国中古車販売金融事業等の増益 米国航空機リース事業の業績悪化	170	150	70	70	-	150	140		
建機・産機・モビリティ	62	120	+57	新型コロナウイルスの影響緩和に伴う自動車関連事業及び建設機械事 業等における販売台数増加等	230	170	50	120	+70	200	150		
次世代事業開発	△10	△3	+7		△10	△20	△10	△0	+10	△10	△20		
その他	△52	△74	-23	新社屋移転関連費用	△270	△100	△20	△50	-30	△120	70		
全社合計	1,017	2,058	+1,041		3,500	2,300	1,050	2,180	+1,130	3,700	2,400		
資源 (*2)	189	867	+679		1,600	710	210	860	+650	1,610	710		
非資源 (*2) その他 (*2)	890 △62	1,268 △77	+378 -15		2,180 △280	1,710 △120	870 △30	1,380 △60	+510 -30	2,220 △130	1,640 50		

<sup>\*1 2021</sup>年度よりオペレーティング・セグメントの「食料」を「食料第一」と「食料第二」に分割、「エネルギー」及び「インフラブロジェクト」の一部を再編、「インフラブロジェクト」及び「航空・船舶」の一部を「金属」に、「建機・産機・モビリティ」の一部を「金融・リース事業」に編入しております。これらの変更に伴い、本資料では2020年度のオペレーティング・セグメント情報、及び資源・非資源等の分野別情報を組み替えて表示しております。

<sup>\*2</sup> 分野別の分類は次のとおりです。資源分野:「エネルギー」と「金属」の合計から鉄鋼製品事業部を控除したもの、その他:「次世代事業開発」と「その他」の合計、非資源分野:全社合計から資源分野とその他を控除したもの

<sup>\*3</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、2020年度Q2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

<sup>\*4</sup> 実態純利益:純利益から一過性要因を控除した概数。各セグメントの金額合計と「全社合計」は四捨五入の関係で一致しない場合があります。一過性要因の明細については次ベージに記載。

### 3. セグメント別 一過性要因

(億円・概数)

1.42 1.			2020年度			2021年度	(億円・概数)
セグメント	Q1 (*2)	Q2 (*2)	Q2累計 (*2)(*3)	Q1	Q2	Q2累計 (*3)	主な内訳
ライフスタイル	-	-	-	-	△0	△0	
情報・不動産	△0	10	0	0	10	10	
フォレストプロダクツ	△10	△10	△20	△0	△0	△0	
食料第一	0	△0	0	30	△0	30	Q1:北米天然鮭鱒事業売却益(米国North Pacific Seafoods社)
食料第二	0	△0	△0	△0	10	0	
アグリ事業	△0	0	0	0	10	10	
化学品	-	0	0	0	0	0	
エネルギー	-	△20	△20	△0	△0	△0	
金属	△0	△0	△0	10	0	10	
電力	0	△0	△0	△20	△170	△190	Q1:株式の評価損 Q2:海外EPC案件関連損失 (△106億円) 電力IPP事業関連損失
インフラプロジェクト	△0	20	20	10	0	10	
航空·船舶	-	-	-	△10	0	△10	
金融・リース事業	△0	△10	△10	0	10	10	Q2: 航空機リース事業機体減損(米国Aircastle事業:△33億円) 航空機リース事業リース債権売却益(米国Aircastle事業:45億円)
建機・産機・モビリティ	10	△0	10	0	0	0	
次世代事業開発	-	-	-	△0	-	△0	
その他	△20	△20	△40	△40	20	△20	Q1:新社屋移転関連費用
全社合計 (*1)	△10	△30	△40	△20	△110	△130	

<sup>\*1</sup> 各セグメントの合計と全社合計の一過性要因の金額は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

<sup>\*2</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、2020年度Q1、Q2及びQ2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

<sup>\*3</sup> 各四半期の合計と累計の一過性要因の金額は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

#### 4. キャッシュ・フローの状況及び財政状態

(億円)

	_				(120)			
項目	2020年度	2021年度	増減	2021年度見通し				
<b>グロ</b>	Q2累計	Q2累計 <b>Q2累計</b>		11/2公表	5/6公表			
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,575	2,161	+586	3,600	3,000			
基礎営業キャッシュ・フロー (*1)	1,826	2,522	+696	4,600	3,500			
営業資金の増減等	△251	△361	-110	△1,000	△500			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,205	<b>△751</b>	+454	△1,900	△1,700			
新規投資	△683	△255	+427	△1,500	△1,500			
CAPEX等 (*2)	△946	△993	-46	<b>△1,400</b>	△1,200			
回収	425	498	+73	1,000	1,000			
フリーキャッシュ・フロー	370	1,410	+1,040	1,700	1,300			
株主還元後フリーキャッシュ・フロー	67	1,028	+961	850	600			
1 基礎営業キャッシュ・フロー:営業キャッシュ・フローから営業資金の増減等を控除								

<sup>\*2</sup> CAPEX等: 既存投融資案件の価値を維持・向上するための追加的な設備投資等

項目
総資産
ネット有利子負債
資本合計
ネットDEレシオ

2021年			
3月末 (*3)			
69,357			
16,879			
19,075			
0.88倍			

2021年 9月末	前年度末比
71,886	+2,529
17,445	+566
19,576	+501
0.89倍	0.01ポイント上昇

2022年3月末見通し					
11/2公表	5/6公表				
17,600程度	18,500程度				
20,600程度	19,500程度				
0.8倍程度	0.9倍程度				

#### <キャッシュ・フロー>

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、営業資金負担等の増加があったものの、営業収入及び配当収入により、2,161億円。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、株式の売却収入があったものの、海外事業における資本的支出等により、△751億円。
- ・この結果、フリーキャッシュ・フローは、1,410億円。

#### <財政状態>

- ・ネット有利子負債は、フリーキャッシュ・フローでの収入があったものの、永久劣後特約付ローンの一部任意弁済(\*4)や支払配当による増加があったこと等により、前年度末比566億円増加の1兆7,445億円。
- ・資本合計は、永久劣後特約付ローンの一部任意弁済(\*4)による減少があったものの、純利益の積上げによる利益剰余金の増加等により、前年度末比501億円増加の1兆9,576億円。
- ・この結果、ネットDEレシオは、前年度末比0.01ポイント上昇の、0.89倍。

<sup>\*3</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、2021年3月末は遡及適用後の数値を表示しております。

<sup>\*4 2016</sup>年8月16日に調達した永久劣後特約付ローン2,500億円のうち、1,000億円を2021年8月16日に任意弁済しております。任意弁済の充当資金として、2021年3月4日に750億円のハイブリッド社債(劣後特約付)を発行し、また、2021年8月16日に総借入限度額250億円のハイブリッドローン(コミット型劣後特約付)を250億円全額実行しております。永久劣後特約付ローンはIFRS上、資本性金融商品に分類されているため、本弁済により資本合計が1,000億円減少しております。

## 参考1. セグメント情報

(億円)

セグメント		ライフスタイル			情報・不動産		7	フォレストプロダクツ	,
	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減
売上総利益	91	85	-6	545	559	+13	129	214	+85
持分法による投資損益	△2	2	+3	1	19	+18	△6	8	+13
純利益	7	7	+0	89	96	+6	△6	62	+67
調整後営業利益(*1)	11	5	-6	130	114	-16	29	104	+75
減価償却費等	2	2	-0	111	113	+1	37	36	-1
利息の受取額	0	0	-	1	1	+0	0	1	+1
配当金の受取額	2	2	+1	24	7	-17	3	4	+0
うち持分投資先からの配当受取額	-	-	-	23	4	-18	2	2	+0
利息の支払額	△0	$\triangle 1$	-1	△4	△6	-2	△2	△11	-9
法人所得税の支払額	△17	△16	+1	△70	△56	+15	△32	△24	+8
基礎営業キャッシュ・フロー	△3	△8	-6	192	173	-19	35	110	+74
	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減
セグメントに対応する資産	942	969	+28	4,498	4,350	-149	2,859	2,940	+81
流動資産	607	612	+5	2,045	1,835	-210	1,042	1,048	+6
非流動資産	335	357	+23	2,453	2,514	+61	1,817	1,892	+75
セグメント		食料第一			食料第二			アグリ事業	

セグメント		食料第一		食料第二			アグリ事業		
	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減
売上総利益	233	255	+22	332	383	+51	905	1,262	+356
持分法による投資損益	28	25	-3	17	12	-5	20	19	-2
純利益	46	93	+48	128	197	+70	167	332	+166
調整後営業利益(*1)	38	46	+8	206	245	+39	214	461	+247
減価償却費等	19	18	-1	46	45	-1	149	158	+10
利息の受取額	1	3	+2	2	2	+0	14	16	+2
配当金の受取額	20	16	-4	8	10	+2	49	3	-45
うち持分投資先からの配当受取額	18	14	-4	7	8	+2	48	3	-45
利息の支払額	△6	△4	+2	△6	△5	+1	△22	△29	-7
法人所得税の支払額	△5	△16	-11	∆33	△61	-29	△19	△56	-38
基礎営業キャッシュ・フロー	68	64	-4	223	235	+12	384	553	+169
	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減
セグメントに対応する資産	3,790	3,838	+48	3,130	3,369	+239	14,029	12,396	-1,632
流動資産	2,042	2,082	+40	1,741	1,950	+208	10,679	8,993	-1,686
非流動資産	1,749	1,756	+8	1,389	1,420	+31	3,350	3,403	+54

<sup>\*1</sup> 調整後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費

<sup>\*2</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計及び21年3月末は遡及適用後の数値を表示しております。

セグメント		化学品			エネルギー			金属	(18円)
	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減
売上総利益	200	208	+8	190	218	+28	79	223	+143
持分法による投資損益	7	14	+7	2	16	+15	193	781	+588
純利益	87	95	+7	35	130	+95	185	871	+686
調整後営業利益(*1)	98	101	+4	37	67	+30	△10	129	+138
減価償却費等	24	26	+2	89	78	-11	20	25	+4
利息の受取額	0	0	-	2	2	-0	1	1	-0
配当金の受取額	11	14	+3	31	95	+63	96	468	+372
うち持分投資先からの配当受取額	7	10	+3	3	10	+7	76	461	+385
利息の支払額	△1	△1	-0		△19	-14	△13	△9	+4
法人所得税の支払額	△11	△43	-32	34	56	+21	△9	△12	-3
基礎営業キャッシュ・フロー	121	97	-24	189	279	+89	86	600	+515
	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減
セグメントに対応する資産	2,837	2,893	+56	5,466	6,985	+1,519	8,718	9,258	+540
流動資産	2,039	2,134	+96	2,630	4,705	+2,075	1,809	2,140	+331
非流動資産	799	759	-40	2,836	2,281	-556	6,909	7,117	+208
セグメント		電力		1	<b>/</b> ンフラプロジェク	<b>\</b>		航空・船舶	
	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減
売上総利益	108	△32	-140	49	50	+1	66	145	+79
持分法による投資損益	186	130	-56	56	51	-5	26	31	+5
純利益	121	△88	-209	63	37	-26	29	104	+75
調整後営業利益(*1)	△58	△214	-156	△25	△28	-2	14	90	+76
減価償却費等	25	32	+7	2	2	+0	52	48	-3
利息の受取額	9	10	+0	23	8	-14	3	2	-1
配当金の受取額	240	169			41	+15	22	7	-14
うち持分投資先からの配当受取額	238	168	-70	25	41	+16	22	7	-14

	2 23,933,222,003 2 -516-12,-1848		100	, •			. 10		•	
利息	の支払額	△9	△16	-7	△7	△7	+1	△10	△9	+1
法人	所得税の支払額	21	52	+32	29	22	-7	△4	△9	-6
基礎:	営業キャッシュ・フロー	228	34	-194	47	39	-8	77	129	+52
		•	-			•			•	
		21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減
セグ	メントに対応する資産	7,412	10,367	+2,956	2,278	2,160	-118	2,657	2,639	-17
	流動資産	2,893	5,847	+2,954	510	425	-85	668	673	+5
	非流動資産	4,518	4,520	+2	1,767	1,735	-32	1,988	1,966	-22
*1 調整	経後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費									

<sup>\*2</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計及び21年3月末は遡及適用後の数値を表示しております。

セグメント			金融・リース事業		建	機・産機・モビリテ	·1	次世代事業開発			
		20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	
売上総	斜益	13	20	+7	376	503	+126	9	10	+1	
持分法	たによる投資損益	92	110	+18	16	28	+12	1	△0	-1	
純利益	<del>.</del>	66	81	+15	62	120	+57	△10	△3	+7	
調整後	· · · · · · · · · ·	△26	△25	+1	64	142	+78	△11	△11	-0	
減価償	却費等	0	0	+0	46	51	+5	1	1	+0	
利息の	受取額	1	0	-0	2	2	-0	0	0	-0	
配当金	合の受取額	16	62	+45	25	24	-0	1	1	-0	
	うち持分投資先からの配当受取額	16	52	+36	22	22	+0	1	0	-1	
利息の	D支払額	△5	△6	-1	△9	△10	-1	△0	△1	-0	
法人所	「得税の支払額	△60	∆3	+56	△23	△22	+1	7	7	-0	
基礎営	常業キャッシュ・フロー	△74	28	+102	105	188	+83	△1	△2	-1	
		21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	
セグメ	(ントに対応する資産	3,412	3,637	+225	3,538	3,307	-231	166	238	+72	
	流動資産	289	365	+76	2,217	2,046	-170	45	44	-1	
	非流動資産	3,123	3,272	+150	1,321	1,261	-61	121	194	+72	

セグメント		その他		連結合計			
	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	20年度Q2累計 (*2)	21年度Q2累計	増減	
売上総利益	△44	△48	-5	3,282	4,054	+772	
持分法による投資損益	0	0	+0	636	1,244	+608	
純利益	△52	△74	-23	1,017	2,058	+1,041	
調整後営業利益(*1)	59	△29	-88	770	1,197	+428	
減価償却費等	68	91	+23	691	727	+35	
利息の受取額	△2	∆3	-1	57	44	-13	
配当金の受取額	6	4	-2	582	928	+346	
うち持分投資先からの配当受取額	0	△0	-0	508	804	+296	
利息の支払額	△42	29	+71	△142	△104	+38	
法人所得税の支払額	60	△89	-149	△132	△271	-139	
基礎営業キャッシュ・フロー	149	3	-146	1,826	2,522	+696	
	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	21年3月末 (*2)	21年9月末	増減	
セグメントに対応する資産	3,626	2,539	-1,087	69,357	71,886	+2,529	
流動資産	2,560	1,653	-907	33,816	36,553	+2,737	
非流動資産	1,066	886	-181	35,542	35,333	-208	

<sup>\*1</sup> 調整後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費

<sup>\*2</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計及び21年3月末は遡及適用後の数値を表示しております。

### 参考2.主要事業会社の連結損益

・「ビジネスモデル」は下記の通り省略して表記

会社名

ビジネス

「D」: Distribution Businesses (セールス&マーケティング事業) 「F」: Finance Businesses (ファイナンス事業)

「S」: Stable Earnings-Type Businesses(安定収益型事業) 「N」: Natural Resource Investments(資源投資)

連結区分

連結

持分法

持分法

100%

49.0%

32.2%

持分率

・「連結区分」は連結子会社を「連結」、持分法適用会社を「持分法」として表記

(億円)

事業内容

ブラジルにおいて衛生用品の製造・販売を行うSanther - Fabrica de Papel Santa Thereinhaの持株会社

モテル		20.1123		:: = ( '')	1 22 4-1141		1 12
ライフ	スタイル						
	Saide Tekstil Sanayi ve Ticaret	持分法	45.5%	0	2	+2	衣料品等の企画・製造・販売
D	丸紅ファッションリンク	連結	100%	0	1	+0	衣料品等の企画·製造·販売
	丸紅インテックス	連結	100%	7	6	-1	産業資材、生活資材、生活用品等の販売
情報	·不動産						
	丸紅情報システムズ	連結	100%	5	3	-2	コンピュータ、ネットワーク、情報システム等IT全般のソリューション提供
	丸紅ITソリューションズ	連結	80.0%	5	5	-0	情報・通信システムの企画・設計、ソフトウェアの開発・保守・運用
	アルテリア・ネットワークス (*1)	連結	50.1%				法人及びマンション向け各種通信サービスの提供
D	MXモバイリング	連結	100%	24	19	-5	携帯電話及び関連商品等の販売
	丸紅リアルエステートマネジメント	連結	100%	4	6	+2	不動産賃貸及びサブリース、オフィスビル、複合施設の管理
	丸紅ロジスティクス	連結	100%	4	7	+3	国際複合一貫輸送、3PL事業、貨物利用運送業、物流に関するコンサルタント業
	丸紅セーフネット	連結	100%	1	1	-0	損害保険・生命保険代理店業・貸金業
フォレ							
	ムシパルプ事業	連結	TEL 85.1% MHP 100%	△11	29	+39	インドネシアにおける森林業(広葉樹植林)、パルプの製造及び販売
	WA Plantation Resources	連結	100%	△0	1	+1	豪州における製紙用・バイオマス燃料用木材チップ製造、販売並びに植林事業
	Kraft of Asia Paperboard & Packaging	連結	100%	△5	△4	+0	ベトナムにおける段ボール原紙の製造・販売
_	興亜工業	連結	80.0%	12	14	+2	段ボール用中芯原紙・ライナー等の製造・販売
D	福山製紙	連結	55.0%	5	6	+0	段ポール用中芯原紙及び紙管原紙の製造・販売

8

2

3

-1

+5

+7

紙類をはじめとする森林由来製品の販売

洋紙の製造・販売

10

△4

△4

増減

20年度Q2累計(\*4) 21年度Q2累計

H&PC Brazil Participacoes (\*3)

丸紅フォレストリンクス (\*2)

丸住製紙

<sup>\*1</sup> 上場会社であるため、数値の公表を控えさせて頂きます。

<sup>\*2 2021</sup>年4月より、丸紅紙パルプ販売から丸紅フォレストリンクスに商号変更。

<sup>\*3 2020</sup>年度第3四半期よりSanther社の損益取込を開始。

<sup>\*4</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

							(億円)
ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	20年度Q2累計 (*5)	21年度Q2累計	増減	事業内容
食料	第一						
	山星屋	連結	75.6%	4	3	-1	量販店、CVS等への菓子等卸売業
	ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス (*1)	-	-	10	4	-6	首都圏におけるスーパーマーケット事業
_	日清オイリオグループ (*2)	持分法	16.0%				製油事業等
D	Cia.Iguacu de Cafe Soluvel	連結	100%	4	7	+3	インスタントコーヒーの製造・販売
	丸紅食料	連結	100%	4	3	-0	食品の輸出入、販売
	ベニレイ	連結	98.8%	1	8	+7	水産物の販売、倉庫業
食料	第二						
	Creekstone Holding	連結	100%	62	114	+52	牛肉等の生産・加工・販売を行うCreekstone Farms Premium Beefの持株会社
	ウェルファムフーズ	連結	100%	17	12	-5	食肉等の生産・加工・販売
	Rangers Valley Cattle Station	連結	100%	∆3	6	+9	豪州における肉牛の肥育・牛肉の販売
D	エスフーズ (*3)	持分法	15.3%	10	9	-1	食肉等の製造・卸売事業、小売事業、外食事業
	日清丸紅飼料	連結	60.0%	12	19	+8	飼料の製造・販売
	パシフィックグレーンセンター	連結	78.4%	5	4	-1	倉庫業及び港湾運送業
アグリ	事業	•					
	Helena Agri-Enterprises	連結	100%	123	183	+60	米国における農業資材の販売及び各種サービスの提供
	Gavilon Agriculture Investment			37	151	+114	
D	穀物事業	<b>—</b> 連結	100%	41	49	+8	   Gavilonグループ(穀物・肥料等の集荷・販売業)の統括会社
	肥料事業			△4	102	+106	
	Columbia Grain International	連結	100%	19	12	-8	北米産穀物の集荷、保管及び輸出・国内販売
化学	•			1			
16子	<b>ロロ</b> 丸紅プラックス	連結	100%	4	7	+3	各種プラスチック製品・原料の国内販売及び貿易取引
_							
D	Olympus Holding (Orffa) (*4)	連結	100%	6	2	-3	飼料添加剤の販売
	丸紅ケミックス	連結	100%	4	6	+2	有機化学品及び精密化学品の国内販売及び貿易取引

<sup>\*1</sup> 当社は持株会社を通じ、同社の発行済み株式14.8%を保有。同社開示計数に当社持分率を乗じた計数を参考値として記載しております。なお、当社IFRS連結決算においては会計基準差異の調整等を加えております。

<sup>\*2</sup> 上場会社であるため、数値の公表を控えさせて頂きます。

<sup>\*3</sup> 同社開示計数に当社持分率を乗じた計数を参考値として記載しております。なお、当社IFRS連結決算においては会計基準差異の調整等を加えております。

<sup>\*4 2021</sup>年9月14日に持分追加取得完了 (80%→100%)。2021年度第3四半期より持分100%ベースでの連結損益の取込を開始。

<sup>\*5</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	20年度Q2累計 (*5)	21年度Q2累計	増減	事業内容
エネル	<b>/</b> ギー						
D	ENEOSグローブ	持分法	20.0%	7	11	+4	LPGの輸入・販売、新エネルギー関連機器の販売
D	MIECO	連結	100%	△2	7	+9	石油・天然ガス類の販売
N	LNG事業	-	-	20	51	+31	海外における天然ガス液化事業
IN	石油・ガス開発事業	連結	100%	△81	51	+132	米国メキシコ湾、英領北海、インド洋における石油・天然ガスの探鉱・開発・生産・販売
金属							
D	伊藤忠丸紅鉄鋼	持分法	50.0%	33	136	+103	鉄鋼製品等の輸出入・販売・加工
	ロイヒル事業	持分法	15.0%	105	344	+239	豪州における鉄鉱石事業への投資
	Marubeni Resources Development (*1)	連結	100%	21	122	+101	豪州における鉄鋼原料事業への投資
N	Marubeni LP Holding	連結	100%	29	214	+184	チリにおける銅事業への投資
	Marubeni Metals & Minerals (Canada)	連結	100%	∆3	36	+40	カナダにおけるアルミ地金の製錬・販売、マグネシウム製造事業への投資
	Marubeni Aluminium Australia	連結	100%	∆3	17	+20	豪州におけるアルミ地金の製錬・販売
電力							
D	SmartestEnergy	連結	100%	2	△14	-16	英国における電力卸売事業・小売事業
S	電力IPP事業 (*2)	-		211	177	-34	海外及び国内における発電事業
インフ	<b>゚゚ヺプロジェクト</b>						
S	FPSO事業 (*3)	-	-	16	17	+1	FPSO事業への投資・管理
3	海外上下水道事業 (*4)	-	-	30	32	+2	海外における上下水道事業

<sup>\*1 2021</sup>年4月より、Marubeni CoalからMarubeni Resources Developmentに商号変更。

<sup>\*2</sup> 電力IPP事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

<sup>\*3</sup> FPSO事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

<sup>\*4</sup> 海外上下水道事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

<sup>\*5</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

							( I I I I
ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	20年度Q2累計 (*3)	21年度Q2累計	増減	事業內容
航空	・船舶						
D	Marubeni Aviation Parts Trading	連結	100%	△2	△2	-0	米国における航空機部品トレード事業への投資
金融	・リース事業						
	Nowlake事業 (*1)	持分法	21.8%	86	122	+37	米国における中古車販売金融事業
F	PLM Fleet	持分法	50.0%	7	12	+5	米国における冷凍冷蔵トレーラーのリース・レンタル
Г	Marubeni SuMiT Rail Transport	持分法	50.0%	4	5	+1	米国における貨車リース事業への投資
	Aircastle事業	持分法	75.0%	△28	△74	-46	航空機オペレーティングリース事業
建機	・産機・モビリティ						
	B-Quik事業	連結	90.0%	10	7	-2	アセアンにおけるタイヤ小売事業
	自動車アフターマーケット事業	-	-	12	19	+7	米国におけるアフターマーケット向け自動車関連事業
D	Marubeni Auto Investment (U.K.)	連結	100%	3	11	+8	英国における自動車販売事業への投資
	丸紅エレネクスト (*2)	連結	100%	2	6	+4	電気機器接続部品(コネクタ)並びに材料の販売
	丸紅テクノシステム	連結	100%	5	7	+1	各種産業機械の輸出入・国内販売

<sup>\*1 2021</sup>年1月に実施した組織再編に伴い、事業名をWestlake事業からNowlake事業に変更。

<sup>\*2 2021</sup>年7月より、河野エレクトロニクスから丸紅エレネクストに商号変更。

<sup>\*3</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

## 参考3. 連結損益計算書(補足事項)

1. 費用 (億円)

	項目	20年度 Q2累計(*)	21年度 Q2累計	増減
貝	反管費	△2,512	△2,856	-344
	(うち 人件費)	△1,457	△1,640	-184
	(うち 旅費交通費)	△22	△33	-12
	(うち 業務委託料)	△78	△106	-28
	(うち 減価償却費)	△322	△360	-37
j	貸倒引当金繰入額	△29	△9	+21
É	\$ <b>!</b> †	△2,541	△2,865	-323

2. 固定資産損益 (億円)

項目	20年度 Q2累計(*)	21年度 Q2累計	増減
固定資産評価損	△2	△0	+2
固定資産売却損益	0	10	+10
合計	△2	10	+12

3. その他の損益

(億円)

項目	20年度 Q2累計(*)	21年度 Q2累計	増減
為替差損益	0	△14	-14
関係会社整理損	△2	△0	+2
その他	△35	4	+39
合計	△37	△10	+27

4. 金融損益 (億円)

	項目	20年度 Q2累計(*)	21年度 Q2累計	増減
金利収支		△74	△47	+27
	(受取利息)	58	56	-2
	(支払利息)	△132	△103	+29
H٢١	受取配当金	62	127	+65
有価証券損益	5	59	+54	
	(有価証券売却損益)	8	33	+24
	(有価証券評価損益)	△4	26	+30
\(\frac{1}{2}\)	計	△8	138	+146

<sup>\*</sup> IAS第12号の早期適用に伴い、20年度Q2累計は遡及適用後の数値を表示しております。

# 参考4. 米国 航空機リース事業 (2021年10月13日付Aircastle社公表資料に基づき作成)

## Aircastle社概要\*1

出資比率	丸紅75%、みずほリース25%	
保有機体数*2(簿価)	255機(US\$6.8bn)	
平均機齢	10.6年	
平均残存リース期間	]残存リース期間 4.6年	
リース先航空会社数	ス先航空会社数 76社(42ヵ国)	
格付*3 S&P:BBB-、Fitch:BBB、Moody's:		

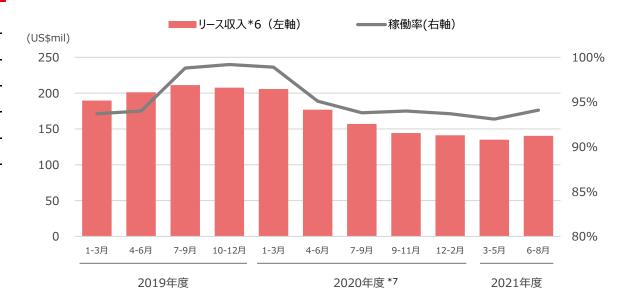
### <2021年度第2四半期累計期間(3月-8月)決算>

	2020年8月期*4	2021年8月期	
リース収入	US\$344mil	US\$275mil	
純利益	∆US\$240mil	∆US\$6mil	
ネットDEレシオ	2.6倍	2.3倍	
当社帰属損益*5	△28億円	△74億円	

- \*1 2021年8月末時点 \*2 別途、JVにて9機を管理
- \*3 2021年6月、Moody'sがアウトルックを「ネガティブ」から「安定的」に上方修正
- \*4 ネットDEレシオは2021年5月末の数値を記載
- \*5 当社第2四半期決算はAircastle社の3-8月計数を取込(当社IFRS連結決算においては 会計基準差異の調整等を加えております)

## 流動性の状況

- 十分な流動性を確保
- 2021年10月1日時点の流動性はリボルバー残枠US\$1.4bn、現 預金US\$0.3bn、資産売却予定額(契約済) US\$0.3bn、予 想営業キャッシュ・フローUS\$0.4bnの計US\$2.4bn
- 今後1年間のLiquidity Coverage Ratio\*8は約7.5倍
- 2021年6月、米国資本市場にてUS\$400milの優先株式\*9を発行



- \*6 2021年度第2四半期(6-8月)の現金回収率は約87% リース料の支払繰延残高は2021年10月8日時点で総額US\$102mil(20社) うち、US\$90milをAircastle社2021年8月期のB/Sに計上
- \*7 2020年度より会計期間を12月期から2月期に変更したことに伴い、2020年度は2020年1月-2021年2月の14か月で表示

### 社債・借入金返済スケジュール(US\$mil)

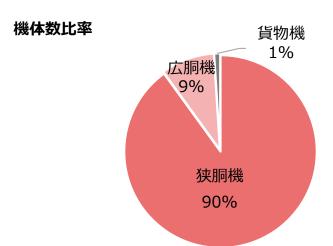


<sup>\*8</sup> Liquidity Coverage Ratio: (リボルバー残枠+現預金残高+契約済資産売却+営業CF)/(社債・借入元利払い+契約済投資等)。(社債・借入元利払い+契約済投資等)の合計はUS\$0.3bn

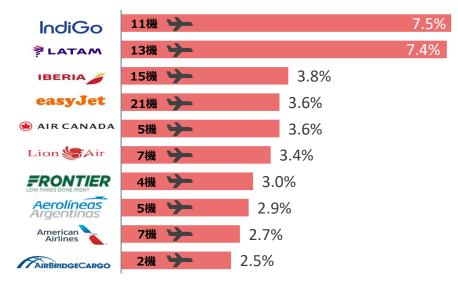
\*9 Aircastle社の財務健全性を高めるとともに、新型コロナウイルスワクチン普及に伴う航空旅客需要の拡大を見据えた資本政策として実施



# ポートフォリオ、エクスポージャー\*1

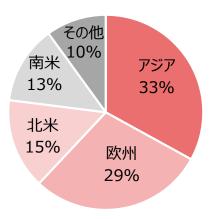


### リース先航空会社別エクスポージャー\*2

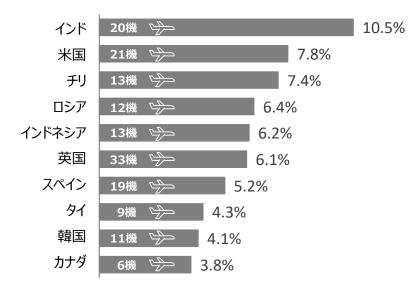


\*1 2021年8月末時点

### 地域別エクスポージャー\*2



### 国別エクスポージャー\*2





<sup>\*2</sup> 簿価を基準に比率を記載